



みなみ風

学校教育目標 人間力を高め、未来にはばたく児童生徒の育成

合言葉 私たちの最上位目標は、子どもの幸せ

学園だより 令和4年9月20日 第16号 みなみ学園義務教育学校

9/8 (木) ~9 (金) 5年生が白浜少年自然の家へ～3年ぶりの宿泊学習～



9月8日(木)・9日(金)の2日間、5年生は白浜少年自然の家で宿泊学習を行いました。1日目は、「ミニオリエンテーリング」「ターゲットフリスビー」「焼き杉板キーラックづくり」「ナイトハイキング」と4つの活動を行いました。2日目は、「冷やしたぬきうどんづくり」を行いました。そのほか、この仲間夕食や朝食を食べたり、お風呂に入ったり、同じ部屋で寝たりと普段できない経験をしました。皆で力を合わせて行動することを通して、日頃味わえない楽しさを味わったり、友達との絆を深めたりできたと思います。多くの子どもたちが「もう少しここにいたい!」と言うくらい楽しかったようです。すべての活動において集合が早く、活動も一生懸命な姿に、白浜少年自然の家の職員の方からお褒めの言葉をいただきました。さすが、みなみ学園の5年生です。

9/8 (木) 6年生が租税教室で学びました



笠間市役所税務課の方を講師にお迎えし、「もしも税金がなかったら・・・」そんな視点で租税教室が行われました。ゴミ収集車が来なくて、町はごみだらけの荒れ放題、道路を通るには、個人に通行料を支払う、警察では依頼の一つ一つに料金が発生する・・・など、税金がないと困ったことがたくさん起こることを知りました。あと6年で「成人」を迎える6年生が、税金の仕組みに興味をもてたことがとても良かったです。

9/13 (火) 7・8年生が職場体験報告発表会で交流しました



8年生は、夏休みに、「職場体験」をしました。自衛隊や図書館、美容室など、自分が興味をもっている職種の仕事内容を知るとともに、働くことの喜びや大変さを体験できたことは、進路目標の実現に向け、大きな収穫になったと思います。先日、それぞれの職場体験先へ職場体験報告書を送付し、感謝の気持ちも伝えられました。

そして、9月13日には、来年職場体験を行う7年生のために、8年生が、職場体験報告発表会を開きました。7年生は、先輩方の発表をよく聞くとともに、積極的に質問や感想を述べていて素晴らしかったです。7年生を見ていると「上手に7年生になったな。」と感じることが多いです。(去年の7年生もそうでした。)それは、こんなふうに、すぐ近くに手本・モデルになる先輩方がいて、取るべき行動を示してくれていることも一因なのだろうな、と思います。

9/15 (木) ~16 (金) 笠間市新人体育大会で躍動！



頑張っ、頑張っ！
あと少し、あと1点！

おめでとう・卓球部男女中央地区大会へ

男子シングルス第4位 永堀 司 女子ダブルス 第3位 森田 寧萌 埴 梨音

一生懸命に試合に臨む姿、そして、祈るように仲間を応援する姿に胸が熱くなりました。全力で取り組んだが故の悔し涙もこぼれましたが、また一生懸命に練習して、もっともっと強くなって来年の総体を迎えてほしいと思います。卓球部の皆さんは、10月4日に常陸大宮西部運動公園総合体育館で行われる中央地区大会に出場します。こちらも全力応援！

本校の女子バスケットボール部の部員は、現在2名。新人戦では、他校の1年生とチームをつくり、「フレンドリーマッチ」を行いました。コートの中から端まで走り回り、ボールを追いかける姿は、とても輝いていました。部員は少ないけれど、好きなことに全力で取り組む二人に、これからもエールを送りたいと思います。

市内全ての中学校の休日の部活動は、令和7年度末までに地域に移行する予定です

部活動は、教育課程外ではあるものの、学校教育の一環として行われ、体力の向上はもとより、豊かな人間性の育成にも寄与してきました。ですが、勝利至上主義により、これまで生徒の心身の疲労の蓄積やスポーツ障害などの問題が挙げられてきました。また、教員の部活動指導に係る負担や長時間労働などの指導者側の問題と少子化に伴う部員不足等の問題（本校にとって深刻な問題です）から、これまで通りの部活動の維持が困難になっています。

そこで、笠間市では、生徒一人一人がニーズに応じたスポーツ・芸術・文化活動を楽しむことができる環境と、教員が授業の準備や生徒と向き合う時間などを確保できる環境を整備することを目指し、令和5年度以降の休日の部活動を、段階的に地域移行していくこととしています。

本校では、音楽部が、南小跡地にできた日本ウェルネス高校と顧問同士で連絡を取り合い、ともに活動する準備を進めています。部活動も地域の皆様のご指導を仰ぎながら進めていく時代になっていきます。



(文責：野尻)